

鬼

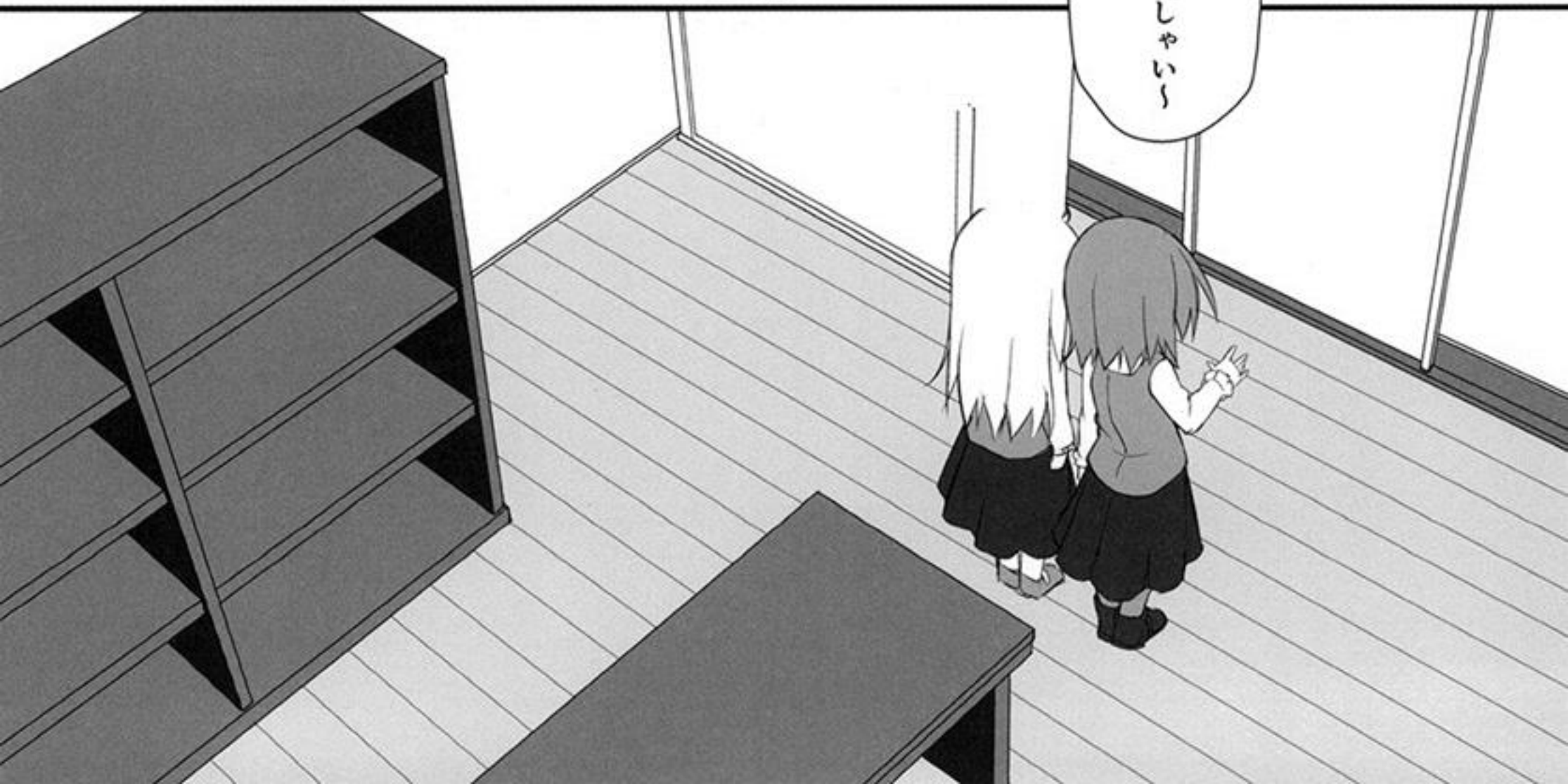
ミルクとお搾り

子

R18







じゃ、何して遊ぼっか？

いや……
仕事をしてください。

え……

どうせ
お客さんなんて
来ないんだし
少しくらい
良いじゃん。

お店の掃除とか
いろいろやる事は
あるのです。

あゝあ……

もっと毎日
お客さんと賑わう
人気の流行カフェだったら
こんなにはマシないんだけどなあ。

んもろ！
チノちゃんは
遊び心が無すぎだよッ！

それ一緒だよね!?

店員さん、
お店の掃除を
してください。

じゃあ
お店屋さんごっこを
しましょう。

そんなこと言っただって
仕方ないです。

というか、ヒマじゃなくて
仕事してください。

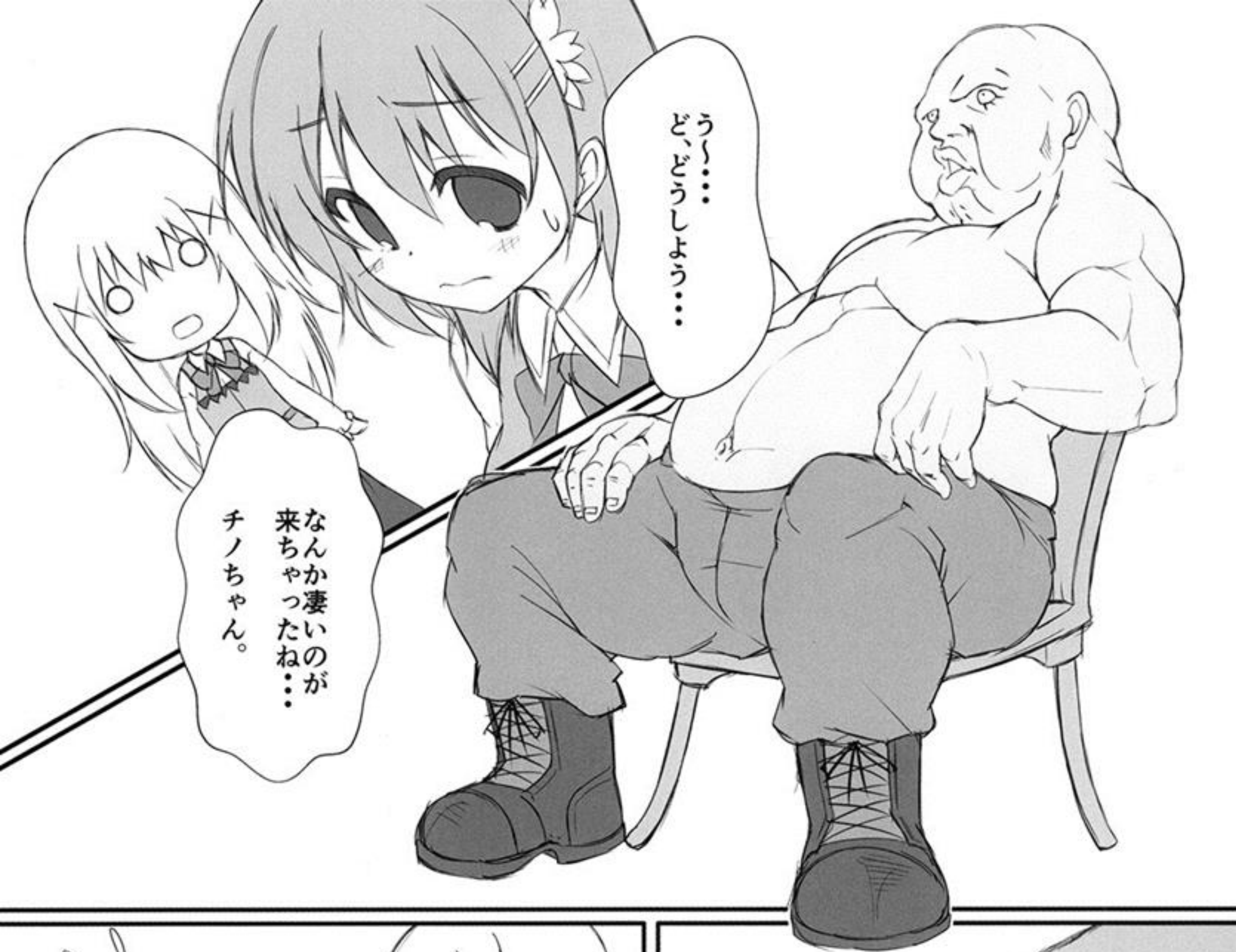
あつ、お客さんじゃない!?

ららっじゃ……

ごきげんよう!!

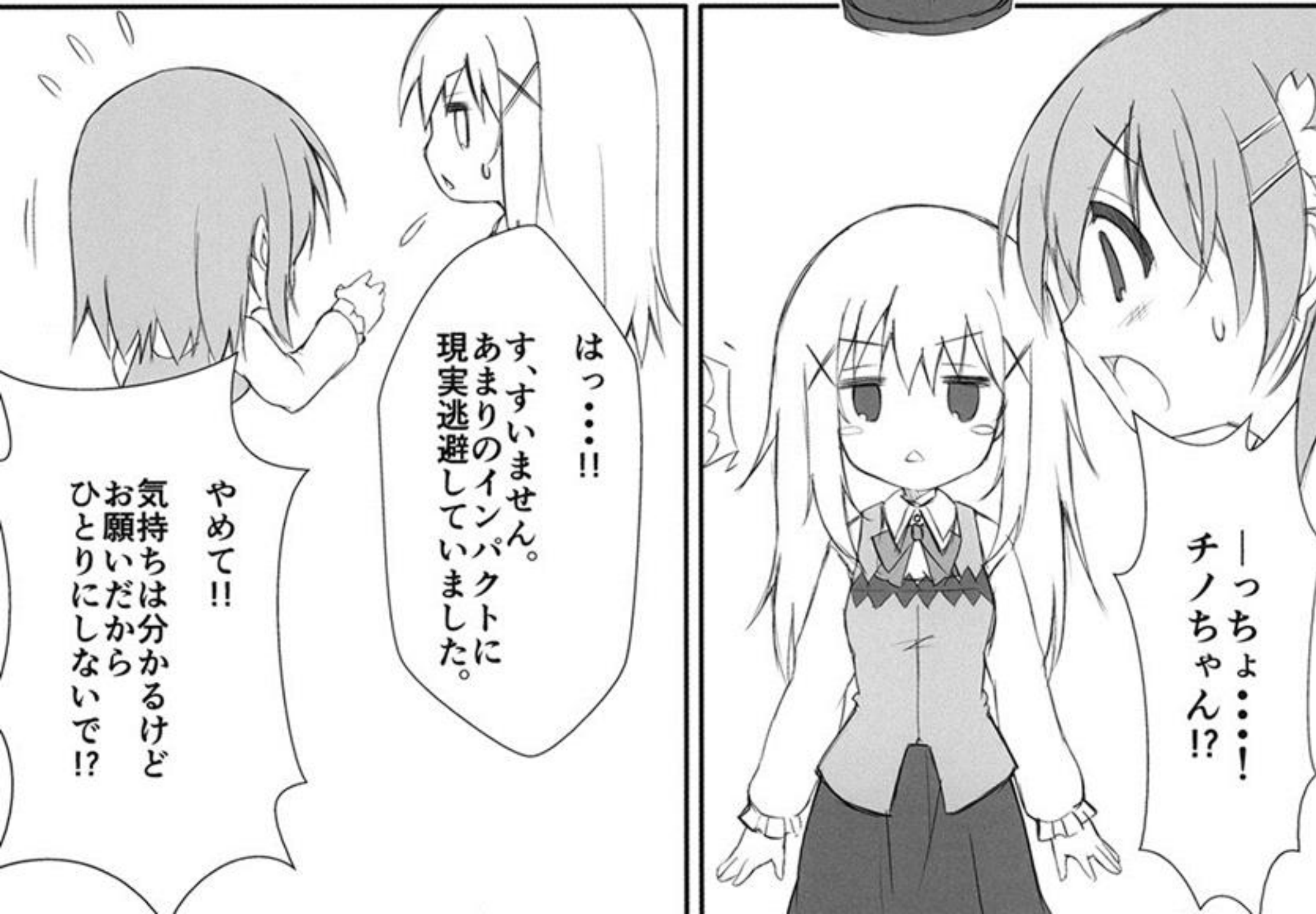
ハニーブレイブちゃんども!!

—いま……せ?



どう……
どう……
どう……
どう……

なんか凄いのが
来ちゃったね……
チノちゃん。



はっ……!!

す、すいません。
あまりのインパクトに
現実逃避していました。

やめて!!

気持ち分かるけど
お願いだから
ひとりにしないで!?

ーっちょ……!!
チノちゃん!?

おう、ねーちゃん。
熱ういコーヒー
一杯くれや。

はあい。
かしこまりました。

と、とにかく
変に刺激しないように
気を付けないと駄目だよ！

コトを荒立てず
穩便に帰ってもらおうの！

わ、わかりました……！

お待ちせしました。
ホットコーヒーになります。

熱いのでお気を付けください。





あ、ごめんねチノちゃん。
いま取りに行くから待っ…

ココアさん、
ミルクとおしぼり
忘れてますよ！



ミルク

の

お搾り…



ちよっ！
何するんですか！？
は、離してくださいっ！！



ーって…

きゃあっ！？



ミルクをよオ……!!

—んむうっ!!

おっほ……!!
割といい具合じゃねーか。

舌がねつとりと
チ○ポに絡みついてきやがるぜ。

おら、しっかり
おしゃぶりしてくれよ。
カリ首まわりも丁寧にな!!

やっ……苦し……ッ!!

んぐっ……!!

ふっ……ん……
んぶう……ッ!!

ぐっ……ふっ……
んほお……!!

そろそろ
出すぞッ……!!

ぬおああああッ!!

お待ちかねの
こっつてり濃厚ミルクだ!!

……んうーッ!?

えっ!?

な、なにコレ
口の中でまた大きく……

んっ……ふう……!!

最近たまってたからな。
思いのほか大量に
出過ぎちまった。

それにしても、
ねーちゃんのフェラテクは
なかなかだったぜ?

うぐっ……

口の中に
へんなベトベトが
絡みつくよう……

身体中ネバネバして
気持ち悪い……

さて、そんなじゃあ
上手にミルク搾り出来た
ご褒美をくれてやらないとな!

えっ……?

はい、ご開帳!!

へへへ……
綺麗なスジマンじゃねーか。

おろ?
なんだこりゃ……
マン汁でベツトベツトにしやがって。

チ○ボ唾えただけで
こんなになっちまったのか?
ひっひっひ……

やっ、やだッ……
やだあッ!!

だめっ……
そんなとこ
見ないでえッ!!

お願いッ!!
そこだけはダメなのッ!!

ん……ふっふっ……
中身はどんな具合かなあ?
くばあ……っつと。

だ、だめ……!!
恥ずかしいトコ……
オマ○コ広げちゃダメえ!!
チノちゃんにも
秘密なのにい……

あ……ららら。
こりゃ大変な大洪水だな。
メス臭え汁が
次から次に溢れ出てんぞ。

あっ……あんっ!!
そんなトコ舐めちゃ……
汚いの……汚いトコロだからあ!!

ん……?

ちい……つと薄塩味だな。
ねーちゃんシヨンベンしたあと
しっ……かり拭かねーとダメだぜ?

ふあっ……あっ……
お汁……とまんない……
とまんなくなっちゃったの……

あんっ……
こんな……んっ……
エッチなこと……はじめてなのにい



ひゃっ……んあ……!!

指い……挿れちゃ……
抜い……ッ!!
あっ……ぬ、抜いてよお!!

まあまあ……
せっかくの
ご褒美タイムだぜ?
ここまで来たら
ねーちゃんも楽しまないと!!

ほおら、
オマ○コちゃんの方は
もっとして欲しいってよ。

自分から指を
吸い込んでいきやがる。
まったく……
いやらしいメス穴だぜ!!

あっ……あっ……
ああッ!!
だ、ダメッ!!

お……?
このコリコリしたところが
イイのか!?

そこ弱いのお!!
オマ○コの奥ほじっちゃ
らめええええ!!

おっほ……
きつつきつに締め付けてきやがる。
マン圧で指が
千切れちまいそうだぜ!!



いやっ……あんっ……!!

な、なんか変なのお……
よく……あっ……
わかんない……んっ……けど……
オマ○コ……から……
何か……ああんッ!

来るのおッ!!
なんか……出ちゃうよおッ!!



あっ……ああああッ!!
イツ……くうううう!!

ココアのオマ○コ
壊れちゃってるう!!
マン汁垂れ流しながら
おしっこびゆるびゆる
とまんなくなっちゃうてるのお!!

やあッ……
ま、まだ出てりゅ!?
出てりゅよおッ!!
イクのとまんないのッ!!
オマ○コびくびく
止められないのお!!

まあ、そんなわけで……
次はお嬢ちゃんに
おじさんの生チ○ポみるくを
搾り取ってもらおうかなア?



ミルクの搾り方は
分かるかい?
っとおじさんが
心配するまでも無かったようだね。
ひとりでちゃんと準備が出来るなんて
君はとて素晴らしい店員さんだ。

ほっひひひ……



それじゃ、そろそろ
お願いしてもいいかな?
おじさんもう
ガマンの限界なんだよ。

君も指マンしてるだけじゃ
物足りないだろう?



えっ……や……

優しく接してるうちに
大人しく従った方がいいのは
君もなんとなく察しが付くよねえ。

おじさんは気が触れると
何をしてもかすか分からないから……

や、やめ……ッ!
やめて下さい……

ああ!?

ひっ……!?

こんッ……な美味そうな
生マ○コを前にして
今更おとなしく
やめるわけねーだろが!!

さっさとケツ突き出して
ぐちょマン風呂に
チ○ポ漫からせろや!!



いいねえ。隅から隅までよく見えるぜ。

ケツの穴までヒクつかせやがって…かわいいツラしてとんでもない淫売だな。お嬢ちゃんよお!

どうした? 挿れて欲しいんだろ?

チ○ポって言うてみるよ。

いいいや…お願い…もう許し…

言えツ!!

ひうツ…!!
チ…チン…

ああ!? よく聞こえねえな!!

本当は早くチ○ポ挿れてほしかったんだろう?

自分のクリチ○ポしごきながら大人しく順番待ちしてたくらいだからなあ!

ふっへへ…入口に先っぽさっさよりマン汁が多ク噴き出してるぞ。

おじさんの…んっチ○ポ…欲し…んうっ…です…ツ!!

どこにチ○ポが欲しいんだ!?

わたし…の…オマ○コ…に…チ○ポ…ください…い…

はい、和姦成立!!
よくできました!!

ひぐツ…!!
うっ…!!
えぐうツ…!!

チノちゃん待望の生チ○ポがいま…

あっ…チ○ポ…入り口…んあっ…くちゅくちゅ…あふッチ○ポ…くちゅう…

あっ…あひっ…チ○ポ…んっ…挿っちゃいましたあ!

オマ○コ…あんっあっ…苦し…ツ!!

あはっ…んっ…満席です…

挿りましたあッ!!

んあああああッ!?

おじさんひとりなのにわたしの中…あっ…ぎゅうぎゅうですうッ!

チ○ポすごいですッ…あふっ…んはあ…あっ…チっ…チ○ポお…

ふひッ!
気持ちいいかア!?

あッ!あッ!
気持ちいいでしゅう!

あんッ!
しゅ...しゅごオ...

おじさんのチ○ポは
たまんねえだろッ!!

チ○ポしゅごい...!!
たまんないの...!!
あんッ!
たまんないのオ!!

んああッ!
チ○ポお...チ○ポお...!!

あひゅう...
ふっ...んうッ!

アヘアヘ言いながら
よがり狂っちまえよッ!!

頭の中チ○ポのことで
いっぱいになってんだろッ!?

ああッ!
あんッ!あひんッ!

デカマラでずっほずっほ
ほじくり回してやるからな!!

膣穴が開きっぱなしに
なるまでよオ!!

チノ、おかしく
なっちゃいましゅ!

ホントにチ○ポのことしか
考えられないのオ!
頭の中もオマ○コの中も
チ○ポでいっぱいでしゅう!!

ぶっひひひ...
いい声で鳴くじゃねえか!

ところで、ミルクのことも
忘れないでくれよなア!
おじさんの玉袋牧場から、
もうすぐ直送便が届きそうなんだ。

あアッ...
んアッ!はんッ!

あんッ!
おじさんの...
ミルク...んっ!
あふっ...

...ッ!
ふぐウッ!
お届け物が到着したぜえ!

ひあッ!
あっ...あっ!
んあッ!

んほッ...!

このまま一気にぶち抜いて
子宮に直で出すからなッ!

んおッ...
ぬおおおおッ!!

あッ!
やだッ!

出てりゆう!
生チ○ポから鮮度100%の
赤ちゃんミルクが出ちゃってましゅ!

チ○ポに子宮口
おっぴろげられたまま
直接びゅーびゅー
出されちゃってましゅ!!

いやあッ!
出来ちゃうの……こんなの……
濃厚過ぎて絶対あかちゃん出来ちゃう……

おじさんチ○ポの赤ちゃん汁で
チノ妊娠させられちゃってりゆうううう!!

んあッ……ああああッ!!



はじめまして、Jambreadです。

今回は初の個人参加となりまして、
ごちうさ本を描かせて頂きました。

描きたいものを全部詰め込もうとした結果、
日常シーンに枠を多く取り過ぎてしまい、
肝心のエロが駆け足気味の展開になってしまいました・・・('・ω・')

途中、いろいろと挫折しかけてましたが、
そのたびに何度も本誌に登場する巨葉のオッサンが私を助けてくれました。
あのオッサンを描いてる時は、物凄く充実していたと思います。

勿論、干ノちゃんとココアちゃんにも全力でしたよ！
Hシーンではとにかくいやらしい感じを出せる様に頑張りました！

そんなわけで、このたびは「兎狩-ミルクとお搾り-」を
お手に取って頂きましてありがとうございます。
また次回、別の作品でお会いできましたら幸いです。

